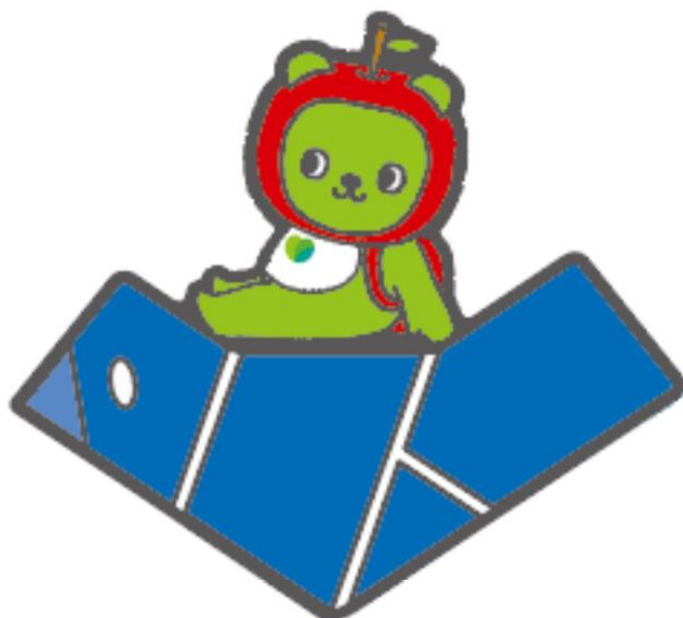


長野県発達障がいサポート・マネージャーは 支援者及び支援機関をサポートします！

長野県では、発達障がい者及びその家族が地域で必要な支援を受け、将来の見通しを持って安定した社会生活が送れるよう、地域における乳幼児期から成人期までの一貫した支援の連携体制を構築するため、県内 10 の圏域に「発達障がいサポート・マネージャー」を配置しています。

○「発達障がいサポート・マネージャー(サポマネ)」とは？

全年代、全分野における発達障がい者支援の知識及び経験を有し、各圏域の実情に応じ、発達障がい者に直接関わっている支援者に対して総合的な助言及び必要な支援への橋渡し等を行う者。(「長野県発達障がいサポート・マネージャー整備事業実施要綱」から抜粋)



『長野県PRキャラクター「アルクマ」c 長野県アルクマ』

サポマネの主な業務～2つの柱

発達障がいの
支援者への支援

ネットワーク・
地域づくりの支援

☆☆☆支援及び連携対象機関☆☆☆

医療	総合病院(小児科・精神科)、小児科医院、精神科医院 他
福祉	障害者支援施設、総合支援センター、地域生活定着支援センター、まいさぼ 他
就労	ハローワーク、障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター サポステ 他
教育	教育委員会、教育支援センター、幼保小中高、特別支援学校、大学・短大、専門学校 他
行政	市町村、精神保健福祉センター、保健福祉事務所、児童相談所 他
司法	警察署、法テラス、更生保護施設、弁護士事務所 他



しあわせ信州

長野県

発達障がいの支援者への支援

発達障がいに関する支援では、医療、教育、福祉をはじめ、他分野多職種の支援者が関わっていることが多く、それぞれの機関がお互いを理解し、それぞれの役割を発揮し、連携して支援をしていくことが求められます。サポマネは、チーム支援を進めていくお手伝いをします。

相談受付

支援や関わり方に困っている支援者の方、まずはお気軽にお問い合わせください。

訪問・会議等出席

学校、病院、福祉施設、行政機関等を訪問し、相談にのったり、支援会議等に参加したりして、助言や支援について共に検討します。

見守り・見直し

その機関での支援やチーム支援が軌道にのり、ご本人の生活の安定や質の向上に向かうよう経過を見守ります。

「困っているのはご本人」の視点で情報を整理します。



支援やチームのPDCAサイクルがスムーズに動き出したらサポマネの役割は終了です。



サポマネが行う「支援者支援」の主な業務

支援への橋渡しを支援～コーディネート

発達障がいの支援には、保健、福祉、教育、医療、その他には雇用、司法などいろいろな分野が関わっています。支援を必要とする人に必要な支援を届けられるようにするための情報提供を行います。

困難ケースへの対応のアドバイス～コンサルテーション

学校や地域でのトラブル、行動障害への対応等、支援が行き詰っているケースなどの相談に応じ、環境調整など解決策を共に検討し、支援者のサポーターとして伴走します。

地域の支援力向上を応援～研修会等の講師

学校、福祉事業所、行政機関など支援機関の職員研修や、発達障がいの理解啓発などを目的とした地域の勉強会等を行っています。お気軽にご相談ください。

ネットワーク・地域づくりの支援



全体像を把握し情報を提供

発達障がいに関わる福祉、教育、医療、雇用、司法等の関係機関や関係者と連携することで、地域の全体像を俯瞰します。そして、必要に応じて支援者の皆さんに情報を提供します。

ネットワークづくり

日常業務をとおして、地域の中でネットワークづくりをします。「同じ思いで協力できる仲間づくり」のイメージで、「電話一本でも話が通る」ような、密なつながりを目指します。

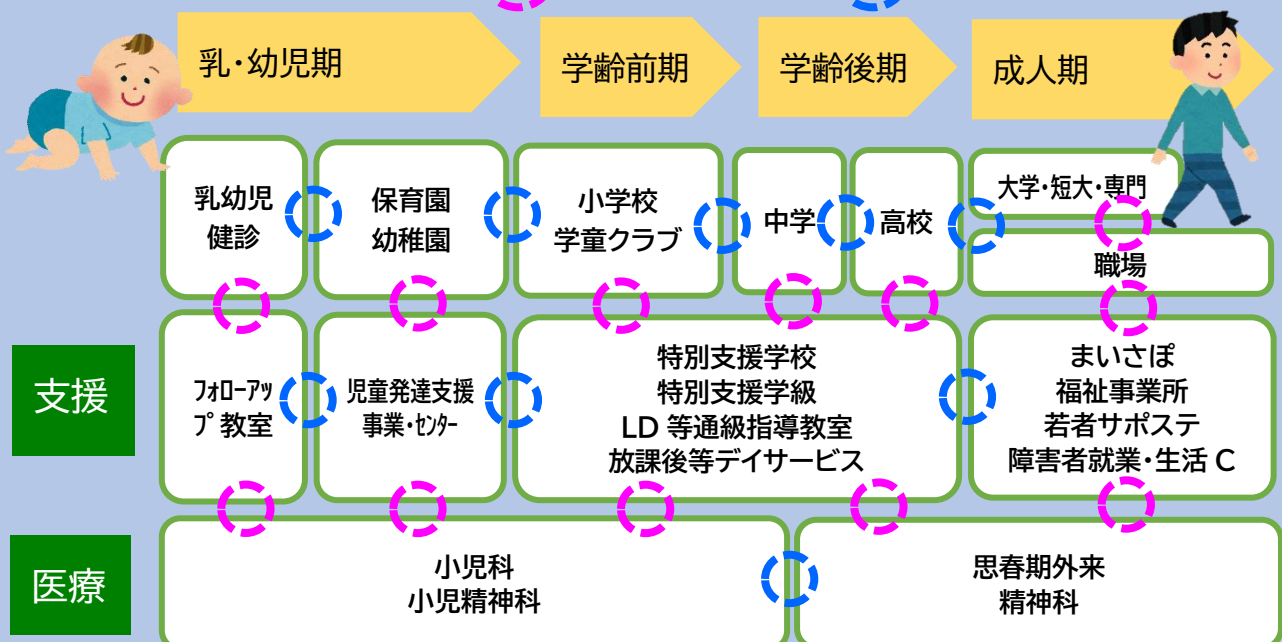
連携体制づくり

「地域の切れ目のない支援体制」を連携機関の皆さんと一緒に作りまます。サポマネが皆様のもとにご挨拶に伺ったり、お電話で連携のご相談をさせていただいたりします。「ライフステージを通した切れ目のない支援体制づくり」に、ご協力よろしくお願ひいたします。



切れ目のない支援体制とは～インターフェイス(つなぎ)を仕組みに！

★ それぞれのライフステージにおける **連携**、そして年代をつなぐ **連携** のある地域づくりを目指して



長野県発達障がい情報・支援センターのスタッフとしての業務も担っています

○長野県発達障がい情報・支援センターのスタッフとしての業務

令和5年度(2023 年度)から、これまで県が運営してきた「長野県発達障がい者支援センター」を、支援機能の強化を図るため信州大学医学部附属病院へ委託し、「長野県発達障がい情報・支援センター」としてスタートすることとなりました。

サポマネは、センター職員を兼務し、各圏域の支援に関する情報をセンターと共有したり、支援に関する医学的な情報等の提供をセンターから受けたりすることで、連携が強化されます。

これにより、サポマネの「支援者に対する支援力のアップ」を目指します。



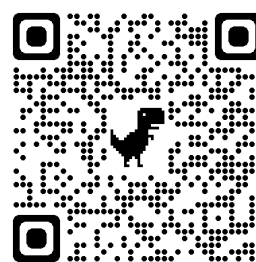
発達障がいのある子の二次障害予防リーフレット



LD のある子に対する支援
～早めの気づき適切な学び
～リーフレット



高校入試における合理的配慮申請フロー



長野県発達障がい情報・支援センターHP

○長野県発達障がい者支援シンボル・マーク「結(ゆい)」をご存じですか？



発達障がいのある人やその家族が周囲に理解者がいることがわかって安心したり、支援関係者同士が一体感をもてるようにするために定めたシンボル・マークです。

「年代や分野を越えて、関係者や県民が結びつくように」「山を越えて、正しい理解が県内中に広がるように」という願いが込められています。

サポマネは支援者及び支援機関への支援を行います。
当事者・家族の方の相談等は、市町村の相談窓口等を紹介しています。



(受託法人)

社会福祉法人小諸学舎

〒384-0806

長野県小諸市大字塩野1-88

電話番号0267-22-5545

発行:2024年4月